



A 伐採前



A チェーンソーで伐採した後の幹や枝を整理

本日の定例整備は、やや太い木をチェーンソーで切ってくださるHさんと定例メンバー7名で北側登口、東屋の後方斜面南側で実施しました。参加の皆さんお疲れ様でした。太い木々を切ったので、若木がすくすくと伸びていくことが期待されます。

ハラビロカマキリの雄がいました。

昆虫のからだは、頭・胸・腹の三つの部位に分かれています。腹には節があり、腹節の数は雄が雌より多く、腹節の数が7以上あれば雄と判断します。

Powered by
さくらのブログ

ミニ自然観察

サクラの葉に緑色のモモスズメの2齢幼(写真左)がいました。

二齢幼虫になると頭部が尖り、尾角も赤くちょっと立派になります。写真右は成虫です。

ムシミル
村松佳穂の昆虫写真部屋



幹を切った後の様子。
切り取った枝がゴロンと横たわり、切り取られた幹が左斜め下に移動した。



斜めに伸びていた太い木を切ったが、フェンスとモミジの木に引っかかった。そのため、少しずつ枝を切り、整理できるようにした。